

第4回町議会定例会終わる

平成23年第4回定例町議会は、12月9日に開会、会期を15日までの7日間としました。平成22年度各会計決算認定をはじめ、条例の一部改正や23年度の各会計補正予算などを審議し、いずれも原案どおり可決、閉会しました。

☆行政報告

【町長】1件

- ▷漁業の生産実績状況について〔平成23年11月末〕
 - ・23年最終水揚額推計 約38億円

- ▷農業の生産見込みについて
 - ・23年生産額推計 約53億6千万円

- ▷十勝圏における消防の広域化について
 - ・早期の実現に向け、協議を継続

- ▷高齢者運転免許証自主返納支援事業の実施について
 - ・24年4月から写真付き住基カードの無料交付

- ▷ドクターヘリの運航開始について
 - ・12月1日から運航を開始

- ▷工事請負契約の締結について
 - ・老人福祉センターの改修工事（契約額30,345千円）

☆主な審議事項と結果

◇平成22年度一般会計ほか10会計の決算認定

決算審査特別委員会に付託された一般会計、8特別会計、2企業会計の合わせて11会計の決算認定は、審査の結果、認定すべきと決定。12月9日の本会議で同委員会報告が行われ、討論・採決の結果、全会計の決算を認定した。

（※同委員会での質疑内容は、3月発行予定の議会だよりに掲載します。）

◇監査委員の選任

12月16日で任期満了となる須田正彦氏の後任として、青木達彌氏を選任することに同意。任期は4年。
（任期：平成23年12月17日から平成27年12月16日まで）

◇公平委員会委員の選任

12月10日で任期満了となる餅野宮喆夫氏の後任として、小山内國男氏を選任することに同意。任期は4年。
（任期：平成23年12月11日から平成27年12月10日まで）

◇広尾町過疎地域自立促進市町村計画の変更

北海道総合行政情報ネットワーク更新整備市町村負担金、過疎地域自立促進特別事業（公共施設解体撤去事業）の追加のための変更を可決。

◇広尾町職員給与条例の一部改正

国家公務員給与に対する人事院勧告に準じて、給料月額を平均0.23%引き下げる条例の一部改正を可決。

◇**広尾町税条例の一部改正**

◇**広尾町都市計画税条例の一部改正**

地方税法等の一部改正に伴い、条例の一部改正を可決。

◇**広尾町災害見舞金支給条例の一部改正**

支給対象者をより明確にする条例の一部改正を可決。

◇**平成23年度一般会計ほか9会計予算の補正**

10会計の補正予算は、予算審査特別委員会で審査の結果、可決すべきと決定。本会議で同委員会報告が行われ、いずれも原案どおり可決。

【主な補正内容】

- ・十勝バス広尾線生活交通路線維持費補助金
- ・平成23年東北地方太平洋沖地震災害潜水調査委託料

(※同委員会での質疑内容は、3月発行予定の議会だよりに掲載します。)

◇**広尾町議会の議員の定数を定める条例の一部改正**

平成24年4月の次期改選時から新たな議員定数を13人にする条例の一部改正を可決。

12月13日 (火)

☆一般質問は、前崎 茂、神社昌勝、旗手恵子、浜頭 勝、小田雅二^{おだ}の5議員が行いました。

【前崎議員】①予防、健診事業推進で国保医療費及び国保税の軽減対策について
②4年間の町政執行の総括について

【神社議員】①帯広・広尾間自動車道の早期実現に向けての取組について
②町長選挙への対応は

【旗手議員】①環太平洋連携協定（TPP）交渉への参加表明撤回を求める施策を
②介護保険について
③後期高齢者医療の保険料値上げを抑えるために
④放射線量測定値の公表を

【浜頭議員】①障害者福祉に対する町の取組姿勢について

【小田議員】①災害時の行政データの管理について
②公衆無線LANの整備について

(※詳細は、3月発行予定の議会だよりに掲載します。)

12月15日 (木)

☆**意見書の審議** (※可決された意見書は、国及び関係機関に提出しました。)

◇TPP交渉参加に向けた「関係国との協議開始」に関する意見書 (原案可決)

◇義務教育費国庫負担率の復元など、国の教育予算確保・拡充を求める意見書 (原案可決)

◇介護保険料の負担軽減に関する意見書 (原案可決)

◇後期高齢者医療の保険料値上げを行わないことを求める意見書 (原案可決)
